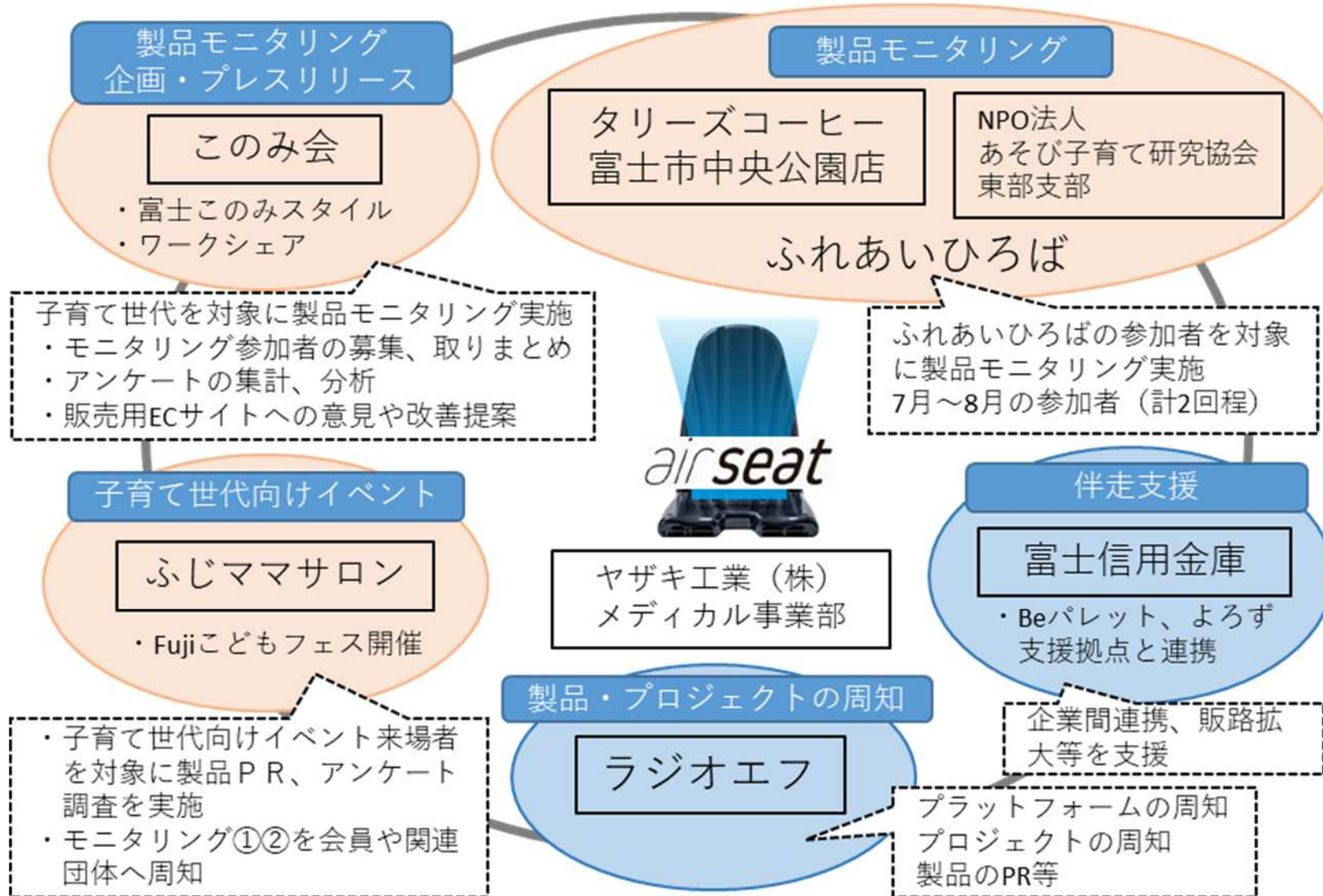


# F U J I 3 S プロジェクトエッグ認定プロジェクト一覧

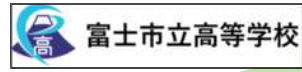
令和4年8月3日 公表

<b>プロジェクト名称</b>		あかちゃんの健康を守り、育児負担を軽減することを目的とした製品の改良、開発			
<b>申請者</b>	ヤザキ工業（株）メディカル事業部	<b>連携者</b>	タリーズコーヒー富士市中央公園店、NPO法人あそび子育て研究協会東部支部、このみ会、ふじママサロン、富士コミュニティエフエム放送、富士信用金庫		
<b>【取組概要】</b> より快適で健康的な子育ての為、また育児負担を少しでも軽減させたいという想いから「air seat」を開発しました。地元の子育て世代の方に使って頂き、寄せられたご意見を製品改良・開発につなげます。連携先と協力し、「子育てのしやすい、女性が活躍できるまち」を目指します。		<b>【評価】</b> 育児に資する製品開発とそれを構成し他分野への拡大が期待できる『風を当てない構造』（特許取得）はもとより、新たなものづくりの形として、プロダクトアウトした製品を、多くの市民団体等と連携してブラッシュアップすることで価値を高める手法は、今後の拡大が期待できます。		<b>経済</b>	  
				<b>社会</b>	 
				<b>環境</b>	
<b>プロジェクト名称</b>		子供たちのアイデアを富士市のチカラでカタチにするプロジェクト			
<b>申請者</b>	静岡新聞社・静岡放送 富士支局	<b>連携者</b>	SBSプロモーション 沼津支社、富士市立高校		
<b>【取組概要】</b> 静岡SBSグループは子供達の取り組みを後押しする企画や機会を提供しています。子供の柔軟な発想にはSDGsの課題解決へのヒントが眠っています。弊社ネットワークを駆使し、学校と企業・団体を繋ぎ協力体制を築き、彼らのアイデアが実現化されることを目指します。		<b>【評価】</b> 探究授業への企業参加を促し、授業から生み出された高校生のSDGsアイデアに、大人の知恵と経験も併せ、社会への実装を実現していく仕組みは新しく、生徒・大人ともに成長が期待できるとともに、イノベーションを生み出す原動力となりえます。		<b>経済</b>	  
				<b>社会</b>	
				<b>環境</b>	
<b>プロジェクト名称</b>		DXを活用した街の活性化プロジェクト			
<b>申請者</b>	グース株式会社	<b>連携者</b>	富士コミュニティエフエム放送、富士TMOタウンマネージメント吉原		
<b>【取組概要】</b> 富士市内における事業者のDX化を推進する為に、事業の見直しや各種の調査・分析、実証実験等を通して、コンサルティングやセミナー、事務局等を含めたDX化サービスを実施する事でDXを活用した街の活性化を行うプロジェクトです。		<b>【評価】</b> 市内小規模事業者のDX化により首都圏・海外に販路を広げ、インボイス等の内部処理も電子化するとともに、短時間成果報酬型の外注業務を作り出し多様な働き方を生み出す仕組みは、実現できれば本市にとって非常に大きなインパクトがあります。		<b>経済</b>	  
				<b>社会</b>	
				<b>環境</b>	

## 取組概要図



取組内容の詳細（図示、説明等）



富士市立高校

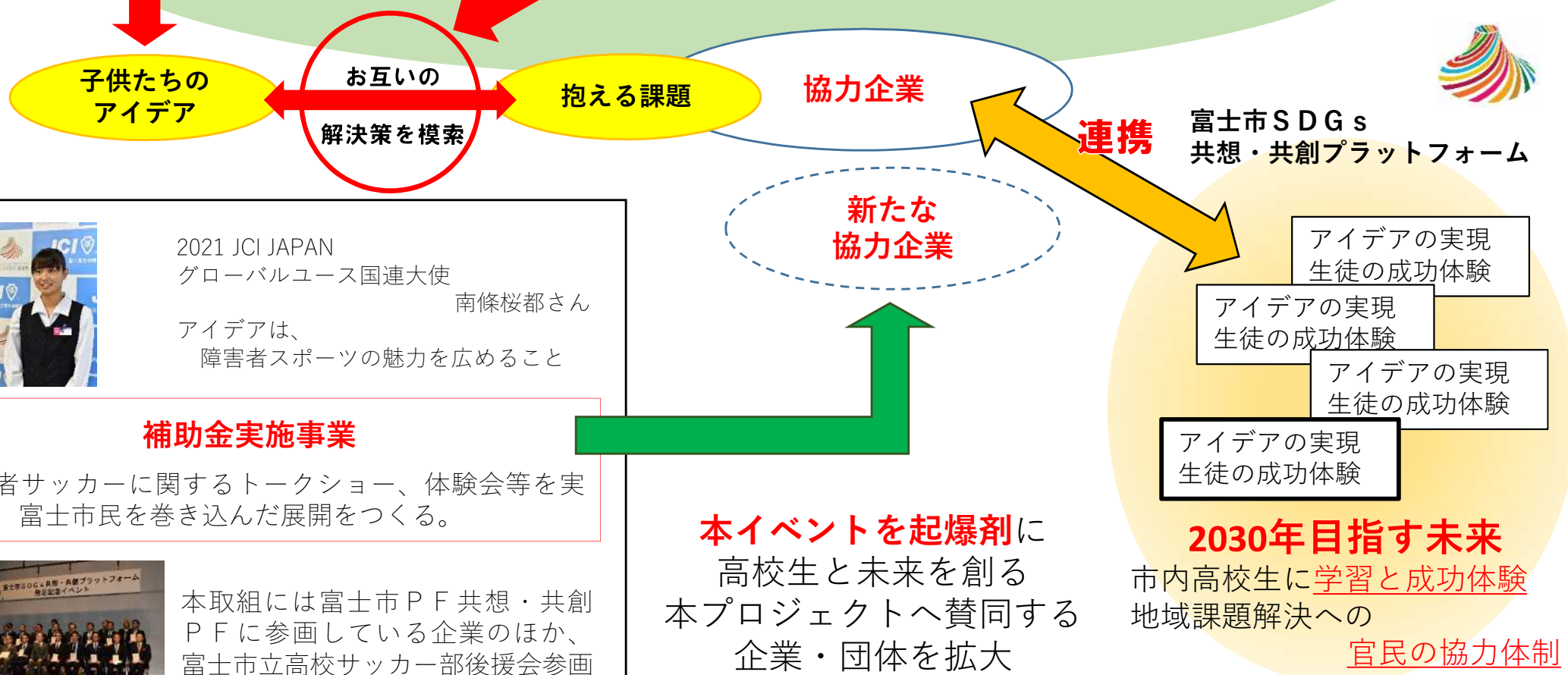


静岡新聞社・静岡放送  
富士支局



SBSプロモーション 沼津支社

学校と企業・団体のマッチング  
場の提供



2021 JCI JAPAN  
グローバルユース国連大使  
南條桜都さん  
アイデアは、  
障害者スポーツの魅力を広めること

補助金実施事業

障害者サッカーに関するトークショー、体験会等を実施し、富士市民を巻き込んだ展開をつくる。



本取組には富士市P F 共想・共創 P F に参画している企業のほか、富士市立高校サッカー部後援会参画の一部企業も賛同

本イベントを起爆剤に  
高校生と未来を創る  
本プロジェクトへ賛同する  
企業・団体を拡大

2030年目指す未来  
市内高校生に学習と成功体験  
地域課題解決への  
官民の協力体制

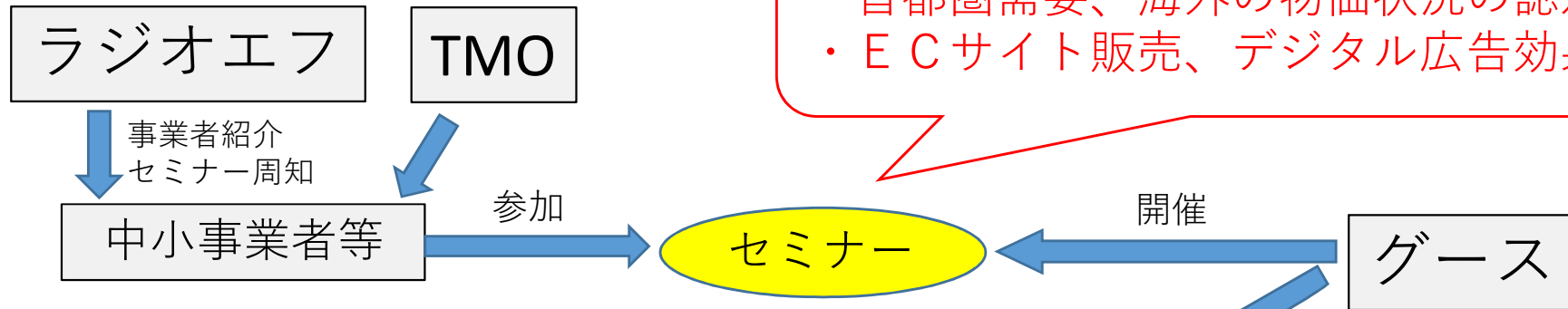
障害者スポーツへの理解促進だけでなく、市内におけるSDGsの活動全般を活性化したい。

株式会社静岡新聞社 静岡放送株式会社 富士支局  
担当：及川 哲也  
電話 0545-53-2700  
電子メール t-oikawa@shizuokaonline.com

取組内容の詳細（図示、説明等）

- ▶域外の認知度不足・営業不足
  - ▶海外の物価高
  - ▶日本の物価安、円安
- ➡ DXの重要性認識、域外需要に対する価値創出・発信の機会が重要。

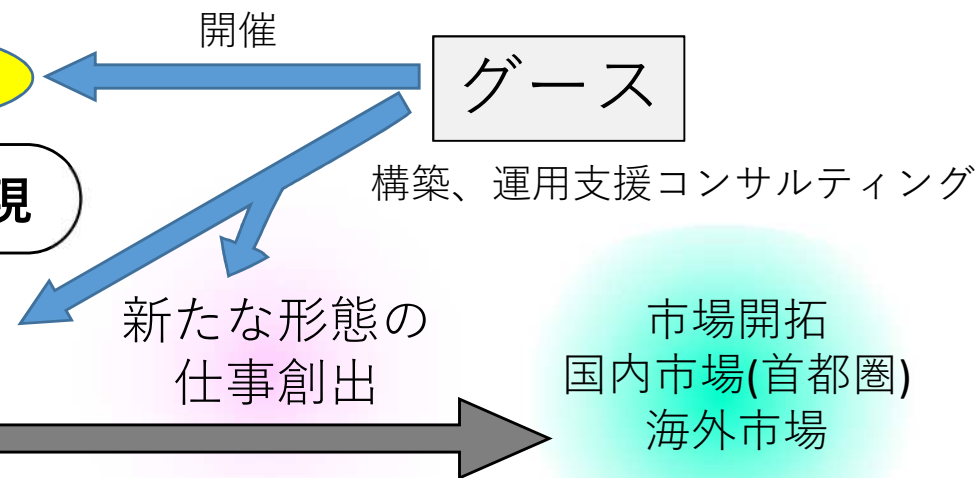
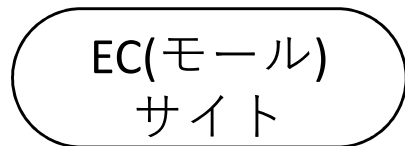
フェーズ1：潜在需要の掘り起こし



<補助事業> DX喚起セミナーの開催  
 ・首都圏需要、海外の物価状況の認知  
 ・ECサイト販売、デジタル広告効果周知

フェーズ2：域外需要の創出、多様な働き方の実現

商店街のDX拠点化  
 地域商材  
 (商店街の商品等)



フェーズ3：DX推進による商店街の活性化・人流拡大（目指す姿、期待効果）

- ・DXを地域ビジネスとして根付かせ、デジタル高度人材の育成、地方への誘引
- ・日本の物価安を活かしたアフターコロナにおける商店街への外国人誘客、インバウンド消費の喚起

グース株式会社 静岡オフィス  
 担当 コンサルタント 山形 哲也  
 電話 0545-67-7778  
 電子メール yamagata@goos.co.jp